

最近、台風や大雨、短い時間でとても多くの雨が降る「ゲリラ豪雨」などによる災害が多く起こります。長野市でも、2019年の東日本台風災害で大きな被害を受けました。台風や豪雨になった時のために、日ごろから準備をしておきましょう。



台風が来ると、強い風で物が飛ぶことがあります。台風が近くにくる前に、風で飛びそうな物は家の中に入れます。また、たくさん雨が降って川の水があふれたりします。水で道が見えなくなってから逃げるのは危ないので、危険だと思ったり、テレビやスマートフォンで避難するよう指示が出たら、すぐに逃げてください。

逃げるのが遅れて、2階など家の中で安全な場所にいることができる時は、家の中にいます。川の水が家の中に入ることがあるので、お金などの大事なものの、服、布団などは、2階などの高い場所に置いてください。

川の水があふれた時に、水に浸かる場所は、市の「ハザードマップ」で確認できます。家や会社、よく行く場所が、どのくらい水に浸かる場所なのか、見ておきましょう。

長野市の災害についてのお知らせは、「長野市防災情報ポータル」を見てください。英語、中国語、タイ語、ベトナム語、タガログ語などで見ることもできます。災害が起きそうな時、起きた時は、お知らせをよく見て、早く逃げるなど命を守るための行動をしてください。

ハザードマップ→



長野市防災情報ポータル→



お知らせ

「職員」や「相談員」などになりましたメールやSNSにご注意ください。

国際交流コーナーの職員や相談員が、メールやSNSでお金を要求することはありません。

ご注意ください。